

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ナガセヴィータ株式会社 (旧 (株)林原)		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 702-8006 岡山市中区藤崎675-1	
本票作成	部署名：生産部門 生産戦略部				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	食品・医薬品・化粧品・健康食品等の各種素材及び機能性色素の研究、製造、販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	今保事業所		岡山市北区今保578	
	②	岡山第一工場		岡山市中区藤崎675-1	
	③	藤田工場		岡山市南区藤田564-176	
	④	藤崎研究所		岡山市中区藤崎675-1	
	⑤	藤田製剤工場		岡山市南区藤田564-230	
⑥	本社		岡山市北区下石井1-1-3日本生命岡山第2ビル新館		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 8 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 7 年度 ( 2 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △ 1.1 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 7 年度)					
	46,730 t CO <sub>2</sub>			45,392 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	岡山機能糖質工場		30,493 t CO <sub>2</sub>					
	②	岡山第二工場		11,362 t CO <sub>2</sub>					
	③	岡山第一工場		2,796 t CO <sub>2</sub>					
	④	藤田工場		836 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	藤崎研究所		493 t CO <sub>2</sub>					
⑥	藤田製剤工場		324 t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 主力製品換算製造量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		525.0	530.7
		kg CO <sub>2</sub> / ( t )	kg CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法における特定事業者の目標である「エネルギー消費原単位の年1%以上低減」をベースに、温室効果ガス排出量の原単位目標削減率を設定。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

省エネ法に基づく管理体制のもと削減の取り組みを毎月確認し、四半期毎に開催する環境マネジメント推進委員会で効果的な取り組み等を水平展開。また、省エネパトロールの実施、社内の省エネ提案制度なども活用して活動を推進。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山機能糖質工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>倉庫および製造エリア照明のLED化 (CO2削減量10t/年)</li> <li>スチームトラップ管理、不良部分更新 (CO2削減量22t/年)</li> </ul>
岡山第一工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクチ循環ポンプのインバータ化 (CO2削減量19t/年)</li> <li>生産棟照明のLED化 (CO2削減量2t/年)</li> <li>糖化槽殺菌条件 (温度・時間) 変更 (CO2削減量13t/年)</li> </ul>
藤田工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>蛍光灯のLED化 (CO2削減量4t/年)</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
今保事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>集塵機風量調整のインバーター化 (CO2削減量25t/年)</li> <li>スチームトラップ管理 (点検・更新) (CO2削減量9t/年)</li> <li>分級器暖機運転時間の短縮 (CO2削減量24t/年)</li> <li>屋外ヤード照明のLED化 (CO2削減量1t/年)</li> <li>空調機ファンモーターインバーター化 (CO2削減量11t/年)</li> <li>スチームトラップ管理 (点検・更新) (CO2削減量29t/年)</li> </ul>
岡山第一工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷却水ポンプのインバータ化 (CO2削減量5t/年)</li> <li>生産棟照明のLED化 (CO2削減量12t/年)</li> <li>スチームトラップ管理 (点検・更新) (CO2削減量3t/年)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	有	太陽光発電設備導入
その他	無	

**【その他特記事項】**

その他工場等  
 ⑦岡山第一工場 (桑野作業場)  
 ⑧桑野事業所 (L'プラザ・岡山営業所)

R2基準でR7に原単位で5%削減する目標を設定し、R5実績で6%の削減を達成しています。今回指示により提出する計画変更としては、当初の計画終期(R7)の原単位当たり排出量目標は変更せず、逆算して目標削減率をマイナスに変更して提出いたします。

R5年度実施した措置の状況報告に記載している①岡山機能糖質工場 ②岡山第二工場 ⑩今保事務厚生棟の3事業所を、今計画書より一括して①今保事業所とします。